高野歯科医院
～今話題のお口に関すること～
Newsletter
3月
2026

花粉症の時期に出やすいお口の症状があります



花粉症の時期になると、「虫歯じゃないのに歯が痛い」「口がネバネバする」といった患者様が増えます。その主な原因は以下の3つです。

主な原因は3つ

1 口呼吸のリスク
鼻づまりで「口呼吸」になると、お口の中が乾燥（ドライマウス）します。唾液の殺菌作用が弱まり、虫歯菌や歯周病菌が繁殖しやすい環境になります。

2 薬の副作用
花粉症の薬（抗ヒスタミン薬）には、副作用として「唾液の分泌を抑える」働きがあるものも。薬を飲んでいる間は、特に水分補給が重要です。

3 上顎洞炎の痛み
鼻の奥にある空洞（上顎洞）が炎症を起こすと、すぐ下にある「上の奥歯」の神経を圧迫し、歯痛のような痛みを感じることがあります。

副鼻腔炎（上顎洞炎）が原因の歯痛って？

「上の奥歯が全体的に痛い」「歩いたり走ったりすると歯に響く」といった症状はありませんか？
これらは虫歯ではなく、副鼻腔の炎症が原因の可能性があります。

特定の1本の歯ではなく、左右どちらか片方だけに「複数の歯が痛む」という症状が出たら要注意です。

湿度が上がってきましたが、引き続きお口の乾燥にお気を付けください。

オンライン予約
スマートフォンのカメラで
読みとってください

公式サイト
診療案内・医院の情報
takanodental.com